

# 2021 年度 立教大学教会音楽研究所

RIKKYO INSTITUTE OF CHURCH MUSIC

## オンラインによる 教会音楽ワークショップ 「賛美する喜び」

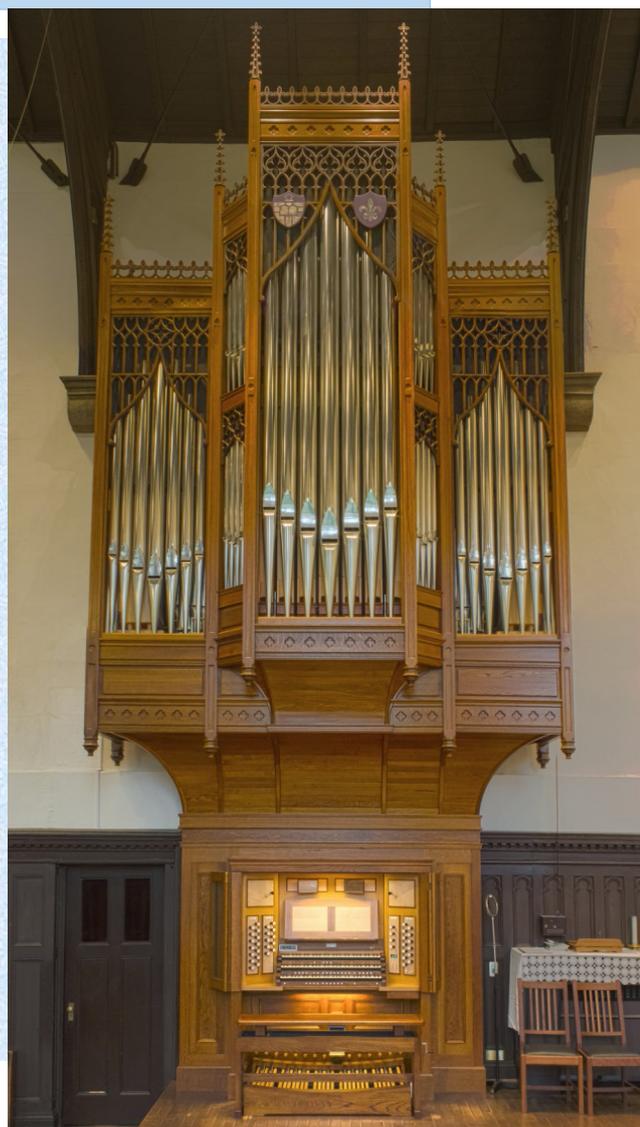
— み手の中で すべては変わる賛美に —

『日本聖公会 聖歌集』第 325 番

2021 年

9 月 3 日 (金)

9 月 4 日 (土)



この夏、立教大学教会音楽研究所主催の教会音楽ワークショップは、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う大学の入構制限を受け、全ての講座をオンラインで配信いたします。いまだ、自由に礼拝を捧げることができない状況ですが、声も高らかに神を賛美できる時が戻ってくることを待ち望み、今、私たちができることをこつこつと積み重ねて、神様からいただいた「音楽」という宝物を土の中に埋めないよう、一步ずつ、歩みを進めたいと思います。

講座の URL を、それぞれの開講時間に、お手持ちのスマートフォンや iPad、パソコンのメールアドレスにお送りします。その時間以降は、いつでもご都合の良い時に URL を開いて、何度でも繰り返し視聴することができます。℞

## 9月3日（金）

### 9:00-10:00 Zoomによるディスカッション「コロナ禍における賛美」

司会：阿部 善彦

パネリスト：スコット・ショウ、司祭 上田 亜樹子、司祭 宮崎 光、  
司祭 トーマス・プラント、崎山 裕子

2020年の初頭以来、礼拝がこれまで通りに守れなくなり、賛美することも制限されてきました。今日までの大学のチャペル、パリッシュの教会、英国ロックダウン下の教会の様子を、それぞれの立場からご報告します。今、与えられている持ち場において、どのような賛美が可能なのか、何をすべきなのか、「アフター・コロナ」を見据えつつ、賛美の行方について話し合います。

この講座は、聴講無料です。ワークショップの講座をお申込みくださった全ての方にURLをお送りします。

### (A) 10:10-11:10 特別講座「宗教改革後の聖歌・賛美歌」

講師：スコット・ショウ

明治時代以降、日本の教会音楽に大きな影響を及ぼした英語圏の賛美歌について、カルヴァン派の詩編からメソジスト派の賛美歌、さらにアングリカン 19世紀後半の聖歌導入までの流れを、音源を聴きながら学びます。

### 11:20-12:20 リードオルガン修理講座①「楽器の構造を知る」

講師：伊藤 信夫、伊藤 園子、相田 南穂子

収録場所：講師私邸

教会や家にあるリードオルガンの、ちょっとした不具合を自分で直せたらいいのになあと思ったことはありませんか？オルガンの仕組みを学び、日常的問題を解決できるよう、講師が手作りしたスケルトン状態のYAMAHA 11ストップの内部をカメラで映しながら、初心者向けに詳しく教えていただきます。

①から④まで連続した内容なので、部分参加は不可とします。

### 13:00-14:00 リードオルガン修理講座②「音の不調」

講師：伊藤 信夫、伊藤 園子、相田 南穂子

収録場所：講師私邸



(B) 14:10-15:10 オルガン講座「いつでも弾ける奏楽曲とその聖歌」

講師：崎山 裕子

収録場所：立教学院諸聖徒礼拝堂

受講：立教大学オーガニスト・ギルド有志

礼拝の前奏や間奏、後奏の選曲に困った時、すぐに弾けて使い回しが効き、祈りを支えるオルガン曲が手元にあると、奏楽奉仕のストレスが軽減されます。いろいろな曲をレパートリーにストックしておきましょう。

課題：1. "A Little Organ Book" - VIII. / Harold E. Darke

2. BROTHER JAMES' AIR / Dale Wood

(聖歌 392 番、讃美歌 21-140 番)

3. CAITHNESS / C. Hylton Stewart

(聖歌 118/122 番、讃美歌 21-167/168 番)

4. JESUS LOVES ME / Raymond H. Haan

(聖歌 498 番、讃美歌 21- 484 番)

5. Prelude on "ST. COLUMBA" / Raymond H. Haan

6. The Lord's My Shepherd / Donald Hustad

(聖歌 461 番、讃美歌 21- 120 番)



(C) 15:10-16:10 Zoom による奏楽相談室「オルガンの奏楽について」

講師：崎山 裕子

上記のオルガン講座を聴講された方々と直接 Zoom で繋がり、いろいろなご相談を受け付けます。礼拝で奏楽する時の問題、疑問、選曲方法など、参加者の皆さんと共有できるような事柄をお寄せください。ベッケラートオルガンを弾きながら、ご説明します。

講座(B)の終了後、この時間に Zoom にご参加いただける方が対象です。

(D) 16:20-17:20 音楽黙想会「旧約聖書の女性たちに聴く」

講師：上田 亜樹子

オルガン：崎山 裕子

収録場所：立教学院諸聖徒礼拝堂

超特急で通り過ぎていく闘いの日々。オルガンの音に導かれ、呼吸と自分自身を取り戻し、かけがえのない時間を共に愛おしみたいと思います。今回は呼吸法と黙想に加え、危機的な状況に直面した際に自らが信じる「いのち」を選びとろうとした、旧約聖書に登場する女性たちから聴き、本当に大切にしたいのは何か、真（まこと）に生きるためにどうしたらいいのか、ご一緒に考えます。

# 9月4日(土)

## 9:00-10:00 リードオルガン修理講座③「足踏みペダルとふいご」

講師：伊藤 信夫、伊藤 園子、相田 南穂子  
収録場所：講師私邸

## 10:10-11:10 リードオルガン修理講座④ 「鍵盤と正しい奏法」

講師：伊藤 信夫、伊藤 園子、相田 南穂子  
収録場所：講師私邸



## (E) 11:20-12:20 特別講座「オルガンの構造と歴史」

講師：スコット・ショウ  
なかなか入って見る機会がない立教学院諸聖徒礼拝堂のティッケルオルガン内部の映像を交え、オルガンの構造とオルガンの歴史について学びます。

## (F) 13:00-14:00 オルガン講座「いつでも弾ける奏楽曲とその聖歌」

講師：崎山 裕子  
収録場所：マグノリア・ルーム（池袋キャンパス、チャペル会館）  
受講：立教大学オーガニスト・ギルド卒業生有志  
池袋キャンパスのチャペル会館2階に設置されているベッケラートオルガンはドイツ・ロマン派の音色を持っています。このオルガンの音に相応しく、礼拝の前奏や間奏、後奏に使える、ペダル付きですが簡易な楽曲を学びます。

課題：1. AZMON / J. William Greene

(聖歌 48 番、讃美歌 21-4 番)

2. Herr Jesu Christ, dich zu uns wend / Raymond H. Haan  
(聖歌 326 番、讃美歌 21-1 番)

3. MABUNE / David Sims  
(聖歌 357 番、讃美歌 21-280 番)

4. O WALY WALY / Kevin Hildebrand  
(聖歌 240/287 番、讃美歌 21-104 番)

5. Postlude on 'LAUDATE DOMINUM' / Rosalie Bonighton  
(聖歌 304 番)

6. WOODLANDS / Gerald Near  
(聖歌 163/328 番、讃美歌 21-174 番)



(G) 14:10-15:40 リードオルガン講座「いつでも弾ける奏楽曲とその聖歌」

講師：崎山 裕子

収録場所：博物館明治村

受講：明治村近郊に在住の有志

博物館明治村の古いクロフ&ワレン社 (Clough & Warren Co.) のリードオルガンが、2019年に修復されました。明治村の貴重な楽器を拝借し、その音色と風に耳を傾け、礼拝ですぐに弾ける奏楽曲と聖歌(賛美歌)の弾き方を学びます。

課題：1. CHRISTE SANCTORUM / Dennis W. Zimmer

(聖歌 5 番/301 番、讃美歌 21-208 番)

2. JESUS LOVES ME / Richard W. Gieseke

(聖歌 498 番、讃美歌 21-484 番)

3. KINGSFOLD / Paul D. Weber

(聖歌 508 番/528 番、讃美歌 21-304 番/432 番)

4. NEW BRITAIN / Robert J. Powell

(聖歌 540 番、讃美歌 21-451 番)

5. NUN BITTEN WIR / Wayne L. Wold

6. O QUANTA QUALIA / Keith Kolander

(聖歌 279 番/431 番、讃美歌 21-202 番/448 番)



(H) 15:40-16:40 Zoomによる奏楽相談室「リードオルガンの奏楽について」

講師：崎山 裕子

上記のリードオルガン講座を聴講された方々から直接、Zoomでご相談をお受けします。リードオルガンで奏楽する時の問題、疑問、選曲方法など、参加者の皆さんと共有できるような事柄を、お寄せください。当研究所が所有するYAMAHAリードオルガン11ストップの楽器を弾きながら、ご説明します。

講座(G)の終了後、この時間にZoomにご参加いただける方が対象です。

(I) 16:50-17:50 『日本聖公会聖歌集による聖歌伴奏・アレンジ集』の使用方法

講師：スコット・ショウ、崎山 裕子

収録場所：マグノリア・ルーム (池袋キャンパス、チャペル会館)

現在、当研究所が発行しているアレンジ集(1~5巻)を用いて、その効果的な使い方や、ヴァリエティに富んだ伴奏法などを、編者が実際に弾きながら解説します。各節の歌詞に合わせてアレンジをし、喜びに溢れた賛美をしませんか? 聴講ご希望の方で、アレンジ集をまだお持ちでない方には全巻、10%引きで販売いたします。

## 視聴方法：

「教会音楽ワークショップ」全ての講座を、YouTube を用いたオンライン配信の形式で開講いたします。各講座の開講時間に、お申し込みいただいた方のメールアドレス宛に視聴する URL をお送りいたします。ご持参のパソコンや iPad、スマートフォン等でメールを開き、記載されている URL をクリックすると、動画をご視聴いただけます。それぞれの配信時間以降は、いつでもご都合の良い時間に URL を開き、何度でも繰り返し視聴することができます。

※事前に、聴講される場所のインターネット環境（電波が弱い、Wi-Fi が繋がりにくい、等）をご確認ください。聴き取りやすさを左右するので、問題がある場合は、解決しておく事をお勧めします。

※URL の開き方、Zoom の参加方法がわからない方は、研究所のメールへお問い合わせください。E-mail : music@rikkyo.ac.jp

※お送りした URL を第三者へ無断で公開することは、ご遠慮ください。

## 参加費：

	〈1〉	〈2〉	〈3〉
一般	3,000 円	15,000 円	40,000 円
友の会会員	2,000 円	10,000 円	27,000 円
学生会員	1,500 円	8,000 円	20,000 円

〈1〉 アルファベット (A, B, C, 等) が付いている各講座の聴講料  
Zoom による奏楽相談室の聴講料

〈2〉 「リードオルガン修理講座」全回 (①、②、③、④) の聴講料

〈3〉 二日間、全プログラム (リードオルガン修理講座、奏楽相談室を含む) の聴講料

※リードオルガン修理講座は、事前に資料をお送りします。

※オルガン講座、リードオルガン講座は、事前に課題の楽譜をお送りします。

※ (I) の講座を聴講される方で、アレンジ集を持ちでない方は、お送りする「お申込みフォーム」のアレンジ集購入希望の欄にチェックしてください。  
事前にお送りします。

※お申し込み時に、教会音楽研究所友の会 (年会費：正会員 3,000 円、学生会員 1,000 円) にご入会いただけます。入会ご希望の方は、お送りする「お申込みフォーム」の友の会入会希望の欄にチェックしてください。

※参加費は、ご案内する「ゆうちょ銀行」、又は「三菱 UFJ 銀行」の当研究所の口座に、事前にお振り込みください。

※ご入金後の参加キャンセルによる返金はいたしませんので、ご了承ください。

※参加費の入金を確認後に資料、楽譜を送付しますので、早目のお申込みをお願いいたします。

## お申し込み方法：

メール：[music@rikkyo.ac.jp](mailto:music@rikkyo.ac.jp) に、件名を「教会音楽ワークショップ」と明記し、空メールを送信してください。折り返し「お申込みフォーム」をお送りします。聴講をご希望の講座にチェックしていただき、お申し込み完了です。記入内容をもとに、研究所から参加費総額と振込先の口座番号のご案内をいたします。

又は Fax：03-3985-2786 で ①お名前 ②郵便番号・ご住所・緊急連絡先（携帯番号）③ご希望の講座 ④所属教会 ⑤友の会会員・入会のご希望 を、お送りください。参加費総額と振込先の口座番号を、折り返し Fax でお知らせいたします。

## 締め切り日：

2021年8月25日（水）

## お問合せ：

立教大学教会音楽研究所 E-mail：[music@rikkyo.ac.jp](mailto:music@rikkyo.ac.jp)

Tel/Fax：03-3985-2786

※研究所は不在のことが多いため、お問合せやご連絡は  
メール、又は Fax をお願いいたします。

## 講師プロフィール：

スコット・ショウ *Scott Shaw*

アメリカ・ワシントン州スポケーン出身。シアトルのワシントン大学でオルガンとハーブシコード、ニューヨーク州ロチェスター大学イーストマン音楽院でオルガン、合唱指揮法、音楽史を学び、1987年修士号取得。1991年に演奏博士号取得。長崎の活水女子大学教授を経て、2002年より現職に就任。現在、立教学院教会音楽ディレクター、立教学院諸聖徒礼拝堂第6代聖歌隊長、立教大学文学部キリスト教学科教授、当研究所所長。

阿部 善彦 *Yoshihiko Abe*

博士（哲学：上智大学）、専門領域は中世キリスト教思想史。共編著として『テオーシス：東方・西方教会における人間進化思想の伝統』（教友社、2018年）、共著として『生命の倫理と宗教的靈性』（ふねうま舎、2018年）、『光とカタチ—中世における美と知恵の相生—（シリーズ教父と相生③）』（教友社、2020年）がある。  
立教大学文学部キリスト教学科教授、当研究所副所長。

上田 亜樹子 *Ajuko Ueda*

1985年、聖公会神学校卒業。日本聖公会横浜教区で奉職した後に、渡米。Women's Theological College 及び、Episcopal Divinity School を1994年に卒業後、ハワイに渡り、インターンシップを経て、病院のチャプレンとして奉職。アメリカ聖公会ハワイ教区の聖マーク教会、海辺の聖ヨハネ教会の牧師を務めた。2003年～2012年3月、立教大学チャプレンとして奉職。現在、日本聖公会東京教区月島聖公会牧師、当研究所所員。

## 宮崎 光 Hikari Miyazaki

立教大学キリスト教学科、聖公会神学校卒業。上智大学神学部研究科博士前期課程修了。日本聖公会司祭（東京教区）。2011年、立教大学チャプレンとして奉職。『日本聖公会 聖歌集』改訂委員（2000年～2008年）。日本賛美歌学会運営委員、聖公会神学院非常勤講師（礼拝学、教会音楽）。著者に『聖公会の聖歌－いのちを奏でよ』（聖公会出版、2008年）がある。当研究所所員。

## トーマス・プラント Thomas Plant

英国・ウスター市出身。スコットランドのセント・アンドリュース大学で古典（ラテン語とギリシャ語）を学んだ後、ブリストル大学で神学の修士号、ケンブリッジ大学のセルウィン・カレッジで博士号取得。2012年にセント・オルバンズ教区で叙階され、ハートフォードシャーとロンドンの教会に奉職。2017年、リッチフィールド大聖堂付属学校チャプレンとプリースト・ヴィカー・コーラルに任命された。2021年4月より、立教大学チャプレンとして奉職。

## 伊藤 信夫 Nobuo Itoh

慶応義塾大学卒業。現在、会社相談役の傍ら、「リードオルガン・ホームドクター」として、リードオルガンに関する相談、修理に携わっている。日本バプテストキリスト教目白が丘教会会員。日本リードオルガン協会会員。

## 伊藤 園子 Sonoko Itoh

武蔵野音楽大学卒業。夫の信夫氏とともに、リードオルガンの相談や修理に関わりながら、演奏会や講習会を開催し、リードオルガンの素晴らしさや正しい奏法を伝えることに力を注いでいる。現在、ユビラーテ奏楽者の会、チェレステの会、プニューマの会の講師を務めている。日本バプテストキリスト教目白が丘教会会員。日本リードオルガン協会会員。

## 相田 南穂子 Naoko Aida

東京音楽大学卒業。リードオルガン奏者として演奏活動の傍ら、失われつつあるリードオルガンを修復する必要性に目覚め、修理法を学ぶ。現在、日本聖書神学校、キリスト教音楽院の講師を務めている。日本基督教団大泉教会会員。日本リードオルガン協会会員。

## 崎山 裕子 Yuko Sakiyama

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所本科修了。1997年、スイス・バーゼル音楽院オルガン科コンサートクラス修了。アメリカ・ボストンのニューイングランド音楽院に短期留学し、1998年帰国。2003年、立教学院オルガニストに就任。立教学院の式典や礼拝の奏楽、立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊の伴奏者、立教大学オーガニスト・ギルド指導者を務めている。立教大学大学院キリスト教学研究科兼任講師、当研究所所員。

主催：立教大学教会音楽研究所 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

RIKKYO INSTITUTE OF CHURCH MUSIC